



銭 亀 沢



【重点教育目標】 確かな学びを通して、良さを磨き自らを高める生徒の育成



教師も学び、成長する学校

校長 村井 雄一

先日、5名の卒業生が学び舎を巣立ちました。卒業式に臨む卒業生と在校生の姿には、この一年で大きく成長した確かな足取りが感じられました。その姿をとっても誇らしく思うと同時に、日頃の教育活動の成果として、手ごたえを実感しているところです。

さて、本校には、採用されてからわずか数年という若手の教師がいます。先日の卒業式では担任として、子どもたちを立派に送り出しました。その若手教師は、いつも優しく、柔和な表情で生徒に寄り添い過ごしています。私は同僚としてわずか一年間の付き合いですが、彼が毎週のように作成する学級通信に目を通すだけでも、目の前の子どもたちに教師としての深い愛情を注ぎ、その成長を保護者や同僚とともに喜び合いながら、これまで過ごしてきたことがよくわかります。勤勉で、決して子どもに押し付けることなく、常に目的を見定めながら、子どもたちのためにできることを積み重ねる彼の姿は、本校で過ごした生徒や保護者、同僚との日々を通じて育まれたものと確信しています。そしてそんな彼もまた、本校を卒業します・・・。

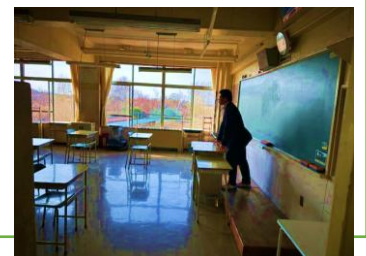
私たち教師は、ときに生徒を「教え子」と呼びます。これまでの教職人生を振り返ると、私にも何百人という「教え子」がいます。学級担任として、教科担任として、部活動の顧問として・・・そう考えるととってもいるかもしれません。しかし私には、「教え子」に会ったり、思い出したりするたびに気付かされることがあります。それは、ともに過ごしていた当時の子どもたちとのかかわりの中で、自分自身が教師として、また、ときには人として、子どもたちに成長させてもらっていたということです。



私は今も、当時の生徒を「教え子」と呼んでしまいます。しかし、心の中では「教えられ子」と思うのです。先の若手教師も、心根がやさしく素直で一生懸命な銭中の生徒の姿から、「子どもたちのために・・・」という、教師として最も大切な思いを学んだのかもしれない。

今年度の銭亀沢中学校は、「確かな学びを通して、良さを磨き、自らを高める生徒の育成」を重点教育目標とし、全職員が力を合わせ教育活動を展開してきました。本日をもって今年度の教育活動は終了しますが、計画した活動を予定通りに実施し成果を得ることができたのも、保護者・地域の皆様のご理解やご協力があったからこそと感謝しております。

次年度も引き続き、銭亀沢中学校を支えていただきますようお願い申し上げます。
一年間、本当にありがとうございました。



4月		5月	
8日（水）	着任式・始業式・入学式	1日（金）	全国学調英語・避難訓練予備日
9日（木）	3時間授業給食なし	7日（木）	銭中祭Ⅰ係決め
10日（金）	開校記念日	14日（木）	眼科検診
13日（月）	対面式・給食開始	18日（月）	5時間授業 教育相談①
14日（火）	交通安全教室（6h）・二計測	19日（火）	5時間授業 教育相談②
15日（水）	実力テスト（全学年）・尿検査	20日（水）	5時間授業 研修会①
16日（木）	認証式・専門委員会・部活動見学	21日（木）	5時間授業 教育相談③
17日（金）	授業参観・学級懇談会	22日（金）	5時間授業 教育相談④
20日（月）	議案審議・全国学調（英語・質問紙）	27日（水）	専門委員会
23日（木）	全国学調（国語・数学）専門委員会	29日（金）	銭中祭Ⅰ 総練習
24日（金）	避難訓練		
28日（火）	全校協議会		

【開催日確定】令和8年度の銭中祭Ⅰは6月2日（火）開催します
ヒグマによる獣害予防対策のため、8年度から銭中祭Ⅰは函館サーモン
まるなまアリーナ（函館アリーナ）で開催します。
詳細については新年度改めてお知らせします。



第72回卒業証書授与式

3月13日（金）に5名の3年生が卒業しました。銭亀沢中学校の中心として活躍した3年生の皆さんがこれからも輝いていくことを願っています。ご卒業おめでとうございます。



今までありがとうございました

成田 弥矢 教諭（函館市立巴中学校へ異動）

銭亀沢中学校に赴任してから、あっという間の4年間でした。皆さんと共につくってきた授業では、分からないことを「分からない」と素直に伝え、できるようになろうと友達に聞きながら懸命に取り組む姿がとても素敵でした。行事や集会では、学年の枠を越えて一体となり、学校のことを自分事として考えながら行動する姿に、いつも頼もしさを感じていました。そうした姿に表れる素直さや温かさが、皆さんらしさなのだと思います。皆さんと出会えたことを心から幸せに思います。色鮮やかな時間をありがとうございました。これからの学校生活がより充実したものになることを、心から応援しています。

長田 正吏 用務員（ご退職）

生徒の皆さんと、放課後などにお話する時間はとても心が温くなりました。
銭亀沢中学校を離れる事にはなりますが、いつも皆さんの事を応援しています。

